



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和4年12月3日(土)  
第23回のしろまち灯り開催 編

能代市内を通る県道205号沿いの畠町通りをメインに例年開催している「のしろまち灯り」が今年も開催されました。能代駅前を歩行者天国とし、中央公民館等4カ所を拠点とした影絵を探すウォークラリー、各店舗独自のまち灯り展示などが行われました。

能代河川国道事務所は、開催場所から遠く離れておりますが、能代市の玄関口に位置していることから、当イベントの助力になればと、11月28日(月)～12月3日(土)の期間、事務所内外にて灯りの展示を行いました。

また、今回は夏にイベント参加させていただいた岩手県の「広瀬川せせらぎ緑道」さん、岩手河川国道事務所の皆さんにも当日灯り展示に参加いただきました。

当日は、生憎の暴風雨(雷警報も発令)となり、昼からセッティングしたテントやティピー灯りが野外展示不可能になるなど、アクシデントが多発する状況下でしたが、天候の隙間をぬって、ウォークラリーへの参加や飲食ブースの利用客が見られました。

また、イベント状況をNHKさんや北羽新報さんに取り上げていただき、来場者から「地域を盛り上げる活動として素晴らしい」との意見が聞けたのはうれしい限りでした。

来年は天候に恵まれ、畠町通りが来場者でいっぱいになるところを是非見たいところです。

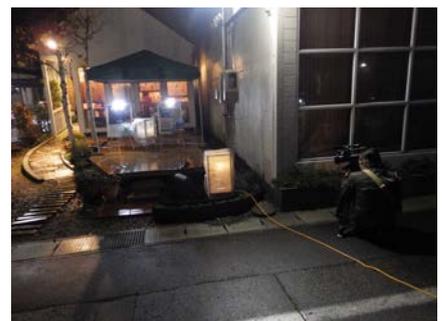
文：長崎 勇



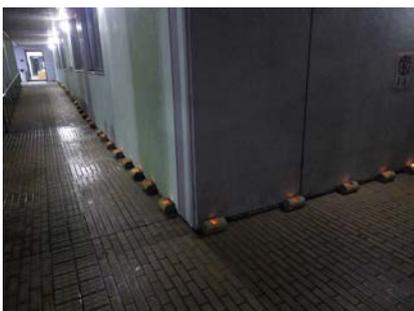
▲夜間展示が不可能となってしまった「木都ティピー灯り」



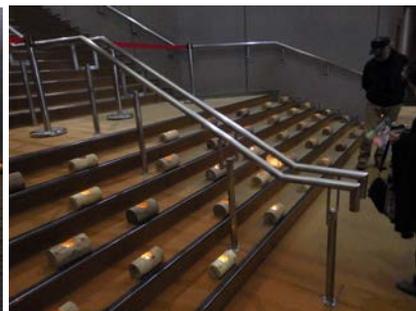
▲能代河川国道事務所での灯り展示状況



▲「広瀬川せせらぎ緑道」行燈展示状況



▲能代中央公民館「杉灯り」設置状況



▲本部拠点「平山はかり点」前ウォークラリー受付等状況